

栃木県地球温暖化対策実行計画に基づく取組結果について

1 区域施策編

平成30（2018）年度の県全体の温室効果ガス総排出量は、基準年度（2013）と比較して10.4%（前年度比1.7%）減少した。

LED化など省エネルギー対策の浸透や太陽光発電施設設置など再生可能エネルギーの導入により電力使用量の減少したことに加え、電力のCO2排出係数（t-CO2/kWh）が低下したことによるものである。

排出量等の単位：万トン-CO2

		2017（H29）		2018（H30）		削減目標（2013比）	
		排出量	2013比	排出量	2013比	2020（短期）	2030（中期）
栃木県	排出量（A）	1,775	▲8.8%	1,744	▲10.4%	▲10%	▲26%
	吸収量（B）	63	—	63	—	—	—
	A-B	1,712	—	1,681	—	—	—

参考 2018年度全国総排出量：1億2,400万トン-CO2（基準年度比▲12.0%、前年度比▲3.9%）

栃木県地球温暖化対策実行計画に基づく取組結果について

2 事務事業編

令和2（2020）年度のエネルギー使用量は基準年度比で13%減、県庁の温室効果ガス総排出量は基準年度比で10.7%減となった。

これは、各施設における節電等や、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による施設の休館、県立学校休校に伴う電力・燃料使用量の削減による。

項	目	【基準年度】 H26(2014)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	【目標】 R2(2020)	
エネルギー使用量	(TJ)	1,645	1,469	1,442	1,431	1,562	
	基準年比(%)	—	▲ 10.7	▲ 12.3	▲ 13.0	▲ 5	
温室効果ガス総排出量	(t-CO ₂)	99,707	93,983	89,394	89,012	94,722	
	基準年比(%)	—	▲ 5.7	▲ 10.3	▲ 10.7	▲ 5	
主な排出内訳	電 気	(t-CO ₂)	60,073	53,942	50,712	51,115	
		基準年比(%)	—	▲ 10.2	▲ 15.6	▲ 14.9	
	庁舎燃料	(t-CO ₂)	16,950	13,263	12,911	12,803	
		基準年比(%)	—	▲ 21.8	▲ 23.8	▲ 24.5	
	ガソリン	(t-CO ₂)	5,970	4,966	4,697	4,469	
		基準年比(%)	—	▲ 16.8	▲ 21.3	▲ 25.1	
	軽油	(t-CO ₂)	793	692	667	620	
		基準年比(%)	—	▲ 12.7	▲ 15.9	▲ 21.8	

※対象・・・県有施設208施設（指定管理者等が管理する42施設を含む。）

※令和2（2020）年度の電力消費に伴う排出係数が未確定のため、令和元（2019）年度排出係数より算出。